



私達の幸福のために

渡邊嘉雄

発行所 西蒲原郡 公民館
巻町 保 保 保
印刷所 北洋印刷株式会社
(西蒲原郡 巻町 電話204番)

田植のすんだ青田を
微風が渡り、若葉の梢
に燦々と陽光がふりそ
そぎ明るい初夏が訪れ
てまいりました。人々
も一枚二枚と衣をぬぎ
すてて何となく自由の
天地に躍りだしたいよ
うなすがすがしさを感
じます。

この「自由」へのあ
こがれは人類はじまつ
て以来変らざる永遠の
理想であらうと思いま
す。日本も幾千年の歴
史の歩みをへて、また
近くは文字どおり戦争
という血みどろの道を
たどつて、当時の国民
の大多数が念願してい
た勝利への途とは全く
反対な敗戦の結末によ
つて、奇しくも「主権
在民」という貴重な寶
物を始めて獲得し得た
のであります。今まで
は天皇が國家の主權者
であつたのであります
が、新憲法によつて天

皇は單なる國家の象徴
でしかなく、またその
地位は私共の總意によ
つて変更できるような
なつたのであります。
私共の一人一人に國家
の主權があるというこ
とは何と喜ばしいこと
ではありませんか。日
本國は誰のものでもな
い、私共のものであり
従つて私共の自由意志
によつてどうとでもな
るのであります。一人
或は少数の人の意志に
よつて大多数の國民の
意志が無視されること
がないのであります。
戦争中は「軍閥」とい
う獨裁者によつて國民
の意志とは全く反対な
方向に引つられ、あの
みじめな結果を招くこ
とになりました。共産
主義者のいう理想の社
會は一方の見方からす
れば立派な社会組織か
も知れませんが、現実
に私共のみる共産主義

社會は一部少数の人々
によつて組織されてい
る強力な獨裁者の社會
であります。獨裁社會
への道は過去の実証よ
りしまして私共の斷
固排撃せねばならぬ
処であります。
たとえアメリカから
一方的に規定された
憲法にせよ私共は戰
後の社會制度改革に
よつてどれだけ國民
の幸福が確立された
かを思うとき感謝せ
ずにはいられません
即ち「農地の開放」
によつて長い間防か
ずして豊かな暮らし
をしていた大地主はそ
の土地の大半を開放
されました。膨大な
資本の力をもつて利
益を獨占し坐つてい
てもほとんど金がふ
えていつた「財閥」
は解体されました。
また特權の名のもと
に國民をあたかも奴

隷の如く見下してい
た「お役人」は今私
共の「公僕」でしか
なくなつたのであり
ます。
『基本的人權の確立』
によつて私共は「生命
及び身体の安全に對す
る權利」を確立するこ
とができました。家柄
や財産や地位によつて
差別されることなく、
國民全部が平等の立場
で自由と權利をうける
ことができるようにな
りました。然しながら
私共はこんな立派な權
利を獲得することがで
きた反面同時に共同社
會を保つてゆくための
義務を履行してゆかね
ばなりません。權利の
裏付として義務を伴う
ことは社會生活に於け
る必然的條件でありま
す。この自由と權利を
護るために私共は自分
達の意志の代表者とし
て國會議員を選び、県
會議員、町會議員を選
挙しているのでありま
す。

講和の発効によつて
漸く世界の獨立國と
して新しい誕生を
迎えた私共は全く生
れかわつた氣持を持
つて今まで獲得した
自由と權利を剝奪さ
れることなく、將來
に向つてもよりよき
社會を建設するため
に努めなければなら
ません。「再軍備」
の問題も色々議論
がありましようが、
封建社會への逆行は
私共の斷固として反
對し阻止しなければ
ならない処でありま
す。
國民關心の重大なも
のの一つである税金の
問題を取りあげてみま
しても大にしては國家
の、小にしては町の予
算執行に当りましてそ
の使途については充分
な關心と監視を持たな
ければなりません。私
共の血をしぼり取る税
金の使途が無駄な不急
な又私共の幸福に反す

る事に使われていない
でしようか。一部の入
の利益にのみ使用され
てはいないでしようか
また課税そのものが果
して憲法に定められた
「すべての國民は、健
康で文化的な最低限度
の生活を営む權利を有
する」という條項に適
應した限度で行われて
いるのでしようか。
私共は獨立の日を迎
えるに當りまして私
共の自由と權利を守
るために即ち私達の
幸福のために絶えざ
る政治への關心を持
たなければならぬ
と思ひます。

本大会が開始された。
町の塾に通う小中學
生の珠算熱と、地藏堂
吉田、和納、峰岡、漆
山等他町村よりの參加
で一層本競技会を活氣
づけ終始眞剣の中に其
の技を競うた。
終つて巻町公民館長
の賞状授与、審判長田
畑氏の講評で競技会を
終つた。

- ### 入賞者
- ▲一般の部
一等 吉田町 森山徳次郎
二等 吉田町 貴
三等 吉田町 幸雄
 - ▲地蔵堂町
松井 藤吉
 - ▲吉田町
清水 幸雄
 - ▲沼沢 電幸
 - ▲巻町 秀一
 - ▲石山 秀一
 - ▲和納村 秀一
 - ▲竹内 博夫
 - ▲中山 博夫

- ### 郡珠算競技会
- ▲学生の部
一等 漆山村 ミイ
二等 星 勝吾
三等 河合 則子
 - ▲民館で一般の部十五名
▲学生の部五十四名が集
り競技会に参加した。
▲定刻九時三〇分竹内
巻町商工会長の挨拶、
競技上の注意があつて

町の塾

▲東京の四大
新聞が共同で
「公明選挙」
を高く叫ん
でいるがこう
いう問題も政
治教育の一環として公
民館あたりでも取り上
げたらどういふものな
らうか。▲公明選挙な
ど「言うだけ野暮な
など」を投げてしまふ
などで一應悲憤慷慨して
正しい政治意識の身場
を考へて見る事も必要
ではないか。▲尤も正
しい政治意識などとい
つてもそう突然變異的
に起るものではない
し、一定の社會的基礎
は必要である。▲政
治の本場イギリスでさ
え前世紀の終り頃迄は
選挙の腐敗はかなり徹
底したものであつたら
しく「より多く与える
者に我は投せん」など
といふことが公然と高
言されていたため極く
稀な理想選挙主義者な
どは例外なく落選の憂
き目を見ていたという
▲今日のイギリスの選
挙が立派だといわれて
いるがこれはその少数
の理想主義者が目的を
「投げ」てしまはな
つた事と選挙民が除く
にこの少数者のいうこ
とに眞理を見出してき
たことによるのであ
らう。▲よりよい目的の
ために「何かすること
とは何もしないことよ
りいい筈だ。例の生活
改善にしても既に公民
館結核第一号を生んだ
ではないか。

町議会だより

五月十日
財務委員会
出席委員五名
一、農家の納税貯蓄組
合の取扱及規約其の
他について検討した
五月二十八日
文教委員会
全員出席
一、巻信用組合設立に
ついて公民館の一部
を改造貸与すること
について検討した
二、小学校の火防上か
ら学校用地の擴充に
ついて検討した
五月二十九日
土木厚生合同委員会
全員出席

実の藁

▲東京の四大
新聞が共同で
「公明選挙」
を高く叫ん
でいるがこう
いう問題も政
治教育の一環として公
民館あたりでも取り上
げたらどういふものな
らうか。▲公明選挙な
ど「言うだけ野暮な
など」を投げてしまふ
などで一應悲憤慷慨して
正しい政治意識の身場
を考へて見る事も必要
ではないか。▲尤も正
しい政治意識などとい
つてもそう突然變異的
に起るものではない
し、一定の社會的基礎
は必要である。▲政
治の本場イギリスでさ
え前世紀の終り頃迄は
選挙の腐敗はかなり徹
底したものであつたら
しく「より多く与える
者に我は投せん」など
といふことが公然と高
言されていたため極く
稀な理想選挙主義者な
どは例外なく落選の憂
き目を見ていたという
▲今日のイギリスの選
挙が立派だといわれて
いるがこれはその少数
の理想主義者が目的を
「投げ」てしまはな
つた事と選挙民が除く
にこの少数者のいうこ
とに眞理を見出してき
たことによるのであ
らう。▲よりよい目的の
ために「何かすること
とは何もしないことよ
りいい筈だ。例の生活
改善にしても既に公民
館結核第一号を生んだ
ではないか。

神社と遊園地

はがき回答

沢栗辨次郎 五區
二、合祀までしなくともそれらの各々の境内を遊び場に解放したい(ぜひ解放したい)
三、合祀までしなくともそれらの各々の境内を遊び場に解放したい(ぜひ解放したい)
四、合祀までしなくともそれらの各々の境内を遊び場に解放したい(ぜひ解放したい)
五、合祀までしなくともそれらの各々の境内を遊び場に解放したい(ぜひ解放したい)

二、合祀までしなくともそれらの各々の境内を遊び場に解放したい(ぜひ解放したい)
三、合祀までしなくともそれらの各々の境内を遊び場に解放したい(ぜひ解放したい)
四、合祀までしなくともそれらの各々の境内を遊び場に解放したい(ぜひ解放したい)
五、合祀までしなくともそれらの各々の境内を遊び場に解放したい(ぜひ解放したい)



二、合祀までしなくともそれらの各々の境内を遊び場に解放したい(ぜひ解放したい)
三、合祀までしなくともそれらの各々の境内を遊び場に解放したい(ぜひ解放したい)
四、合祀までしなくともそれらの各々の境内を遊び場に解放したい(ぜひ解放したい)
五、合祀までしなくともそれらの各々の境内を遊び場に解放したい(ぜひ解放したい)

時間厳守で明るい集會

またまた遅れる(五月)

- 一、母のつどい 五月十一日 三時五分 一時三十分
- 二、自轉車ハイキング 五月十八日 八時三十分 一時三十分
- 三、信用組合總會 五月廿一日 三時 一時三十分
- 四、商工会役員會 六月九日 七時三十分 七時三十分

「団体から」のおたより

公民館

緑、緑の浦原平野を疾走した自轉車ハイキングを晴れた十八日に決行、老若男女二十二名が北陸第一をもつて勝る寺泊町大水族館を見学。

廿四日、五日に巻町の切手蒐集でしられる横田さんの努力により巻郵便局との共催で切手展、町章懸募原画展を開催、町の斯道愛好家より大変喜ばれた。

六月五日、中学校の先生方と協力して京大教授、金原省吾氏より来ていただき『美について』の御講演を願ったが、宣傳の効果が二階も落ちると思われ、程の聴衆を得た。後半に講演会を終った商工会共催の郡球算競技大会は参加九名、観衆は参加者以上の熱心な態度で技を競い、結局上位入賞は近郷の人たちによって示められ、次回大会での巻町参加者の奮起を望む(入賞者は別掲)。

郷土の話、映画の話、二十日過ぎに計画して花のお師匠さんたちの協力をより生花の展覧会を開催する。

討論会は講師その他問題の取材等により仲々開けなかつたが下旬に結婚式の改善を取り上げてやる予定。

本年度の町予算を聞く会、工場見学(丸善工場)の電気時計等々計画、以上どうもばつとしない報告。

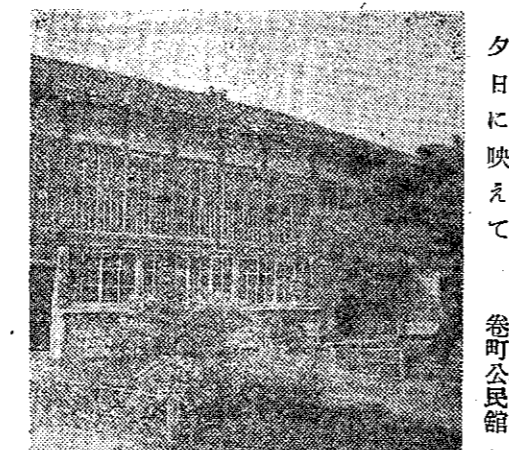
六月五日夜、公民館主催の金原省吾先生の御講演『新しい日本の美しさ』を共に聴く、長講二時間、談話的、美しさを語り、くだけたお話し、つたが特に越後人と長野人の国民性の相違を面白く聞いた。長野県は風土共に恵まれて居ないだけに県民には昔から、生活を努力にきり開いて行つて、越後人は一茶の風格をもつてのんびりと出てくる、花の活け方とか角度からの観察、それ

七月六日午前九時より巻中運動場に於て本年度町連合婦人会の總會を開く予定、午前中は總會と講演会(講師は東京方面より迎え、午後、五ヶ町村婦人会持ち寄り、演説会、既に黒崎村からは演劇と舞踊の申込あり、前夜、盛んなりというところ、皆御期待下さい。

この巻町にきざらぎ集會日(毎月)が定期的に集會をもつて、このことを御存知でしょうか。

併し料理は藝術であり料理を作ることは主婦の楽しみでもある。菜豆、豆腐、ほうろ草の新鮮な緑、蕪、大根の白い肌、一際映える人蔘の朱色、とりどり朝起きて窓に火を焚きつけることに始まる。三度三度の食事の準備から後片付けにいたるまで習慣的な些細な仕事とは、いながら合気と時間の如何に大きいか。

熱と和の ささらぎ会



汗にまみれて (ヌボーツ)

決勝 岩野 四二 堀原 中
今井 四二 田中
(坂井輪) (坂井輪)
三位は吉田の水吉、今井組

発足してから半年、商工会も協同組合に組織されてからその機構も着々整備し、これから本格的な活動に入る事になりました。本年度は總會に議決された計画を早急に具体化した大方の期待に添

おたより

婦人の美しさは職場にいる時が一番美しいのだ『毒消し売りの女の美しさ』『田の中の働いている女の姿』そこには脈々と結ばれた花のお師匠さんたちの協力をより生花の展覧会を開催する。

討論会は講師その他問題の取材等により仲々開けなかつたが下旬に結婚式の改善を取り上げてやる予定。

本年度の町予算を聞く会、工場見学(丸善工場)の電気時計等々計画、以上どうもばつとしない報告。

六月五日夜、公民館主催の金原省吾先生の御講演『新しい日本の美しさ』を共に聴く、長講二時間、談話的、美しさを語り、くだけたお話し、つたが特に越後人と長野人の国民性の相違を面白く聞いた。長野県は風土共に恵まれて居ないだけに県民には昔から、生活を努力にきり開いて行つて、越後人は一茶の風格をもつてのんびりと出てくる、花の活け方とか角度からの観察、それ

七月六日午前九時より巻中運動場に於て本年度町連合婦人会の總會を開く予定、午前中は總會と講演会(講師は東京方面より迎え、午後、五ヶ町村婦人会持ち寄り、演説会、既に黒崎村からは演劇と舞踊の申込あり、前夜、盛んなりというところ、皆御期待下さい。

この巻町にきざらぎ集會日(毎月)が定期的に集會をもつて、このことを御存知でしょうか。

併し料理は藝術であり料理を作ることは主婦の楽しみでもある。菜豆、豆腐、ほうろ草の新鮮な緑、蕪、大根の白い肌、一際映える人蔘の朱色、とりどり朝起きて窓に火を焚きつけることに始まる。三度三度の食事の準備から後片付けにいたるまで習慣的な些細な仕事とは、いながら合気と時間の如何に大きいか。

発足してから半年、商工会も協同組合に組織されてからその機構も着々整備し、これから本格的な活動に入る事になりました。本年度は總會に議決された計画を早急に具体化した大方の期待に添

歌も楽し

朝露をふくんだ木々の緑、雑草の緑が心地よい五月の風を争らみゆく道の両側に咲き乱れた菜の花の黄をくつきり浮べ、寺泊へ向う私達、自轉車ハイキングの一團二十三名の眼を染ませる。ゆるゆると二十名のべたるは一線に或いは二線に時に入り乱れて雑談に歌にゆく村々の人たちの驚いて見送る顔を背にべたるは、ひたすら彌彦街道を進む。

途中彌彦で小憩、折れから開帳中の景平野一面に満々と水葉の陰に顔で、目的地寺泊に向う。

観音寺を過ぎる頃より本日のハイキング、自轉車故障(パンク)第一号を出す。早速木影に自轉車を引き入れ、お互に寄り合い参加者相互の和はその修理を早めてくれる。

心地向い信濃川分水の面を吹く風をばいに浴びて寺泊に入る。軽やかな足で一杯の遊茶で一層楽しいものにし、将棋に基に談笑と和やかな中に中食を終る。寺泊が誇る北陸隨一の大水族館を見学、寺泊公園に遊ぶ者、ぼちちと打興する者、ボートで海に出る者、一日至く日頃の忙しさを忘れ、所謂俗塵を洗うの感、午後二時寺泊に於ける思出を惜みつつ歸路につく。

晴れた五月の空に彌彦を左に仰ぎ、浦原平野一面に満々と水をたたえた耕地を眺め心ゆく迄春の一日を楽しんだ。

(自轉車ハイキングに参加した雄)

作られるかも知れないと先生がおつしやられたことがある早く広いきれいな部屋にいたり一つばいぎつしり本を並べ

は全校としよがかりの人がよくそうだんしてよくかみられるようにしてもらいたい。

本の方はもつとていがかねのみのみれるような本がたくさんあるといふなあと思う。そしてみんながあまりながくかいていないでみんながよめるようにしたい。

僕は四年生の時図書部に入り、そして図書部の整理をしながら勉強の時わらわらした事を調べたり面白く物語や偉人傳を見たり、なだれを打つたように図書室へ飛び込んでいきます。もし少しでも遅ければ自分のかたがた、読みたい本はなにかうなるかこの人達は何もかきられずにつ

て、学校中の生徒がすきな時に好きな本を思いつきり読まれる日があることを楽しみに待つておわり

學校圖書館教育の重要性

終戦といふ一大事業をさかいたして我が國の教育は大轉換をしたすなわち戦前又は戦時中の教育といへば、その仕事の大部分が詰め込み教育であり、教科書第一主義であつて、教えられた事を如何に記憶しているかによつて各兒童の成績を評価したといつても過言ではなかつた。

こうした教育の時代には學校に圖書館の必要もあまりなかつたし又圖書館があつたにしても現在我々が考へてゐる學校圖書館とは全く性格の異つたものであつた。

では新教育にそつた學校圖書館とは如何なるもので、如何なる価値をもつものであるか學校教育法施行規則第一條に「學校には別に定める設置基準に従い、その學校の目的を實現するために必要な校地、校舎、校具、体操場、圖書館又は図書室その他設備をもうけなければならない」とある。

この第一條をたてたと

つていうと今の今まで學校だと思つていた私達の學校の大部分が、今後は正確にいふて學校ではないといふことが出来る。といふのも圖書館(図書室)を設けてはじめて學校としての形態をそなへた事になるからである。

學校圖書館は兒童教育の中心である。圖書館はそれ自体に於て學校教育計画と密接な関連をもち、広い深い範圍にわたつて出来る限り、の学習資料を用意しておく。従つて豊富な圖書が備えられなければならぬことは勿論であるが、この外に郷土資料や地図、寫眞、新聞などが設けられる必要がある。兒童はここから學習の手がかりを得て研究調査し、疑問が生じたならばこの中で解決の道を見つけ出す。又知識慾に燃える兒童はこの中で自分の旺盛な意欲を満足したり、放課後の余暇を楽しく読書しながら過したりする。兒童の情操やよき生活態度はこのようなどころから生まれてくる。

次に数多くの學校圖書館の役割の中から主なものを拾つてみよう。

①學校圖書館は兒童の個性伸張の土台である。新教育は個性の發展に重点をおき、

卷中生徒の身体的欠かんについて

身体的欠かんについて

卷小 小林佐吉

當校生徒の身体を、四月の定期身体検査の結果から見ると、身長体重共に全國、本県の平均よりよく、胸圍に於て稍見劣りすること、が統計に現れました。これは今年に始まつた問題ではなく、最近数年間に見られた現象でして、今年も胸圍の差がずつと縮少してきたことが特徴といえます(但し一年生は男女共すべてに優れています)。

さて、次の問題は耐久力に欠けていることとです。朝会等で立つて話をきくと、貧血で倒れる生徒が相次いで見えます。ト

兒童の興味や自発活動を重んじている以上、學習指導はできるだけ子供達の個性に適合させ、これによつて次第に高い文化価値へと導いて行かなければならぬ。ここに最も子供達の個性に合致させ得るのは圖書である。

(次号に續く)

雑感

笛木 杜松

本県を上廻る数を示し近視に至つては男子三二%、女子三八%で、全國の男八%、女一〇%(本県も大体同様)を遙かに上廻る数を示し、早急に根本的な対策を実施する必要に迫られてゐる実状です。

勿論この中の一〇%位は一寸氣をつければ回復し得る軽度の者も入つてゐるのではあります、が、名譽なことではありせん。

トラホームも、二学期から治療して頂くことになつていますが、學校保健委員会でも、一度治療した生徒が、家庭で再感染した例も出て家庭人をも含めた根本的な対策が強調され、すべての衛生的訓練と共に、父兄の皆様に御一考頂きたい箇みとなつてゐます。

以上二、三の問題について略記しましたが、この他幾多の問題が保健委員会でも討議されていきます。何れ稿を改めて書く予定です。

私どもの子供達はだまつて勉強してゐるんだらうか、仕方がないと諦らめてゐるんだらうか、もしこの机と椅子を自分達の家の勉強部屋に置いて見たら宿題や復習やらをする氣になるだらうかとつくづく寒々とした氣持に襲われる。

自分達の子供が教室で花をかざり、色々の學級計面表をはつて勉強しようとする努力してゐる姿を想像しましょう。然し生徒達が腰かけやこの机に向つた時、ほんとおや、先生と一語に勉強しようという氣持が湧くんだらうか? それではどうしたらこれらの新調及修繕費を捻出するか、父兄並に町民の

皆機算に研究しようではありませんか。私は次の様な方法を考へてみました。

先づ學校の四大行事(これは私個人的に名をつけたもの)春の遠足、秋の運動會、展覽會、正月頃の學藝會、この四つの行事を出来るだけ簡素にしてみたいと思ふ。これらの父兄の經費、學校の予算から後援会からか、それすら私は知らない(これは相當に多額のもの)は想像します。これらの行事を簡素にする事によつてどの位の机や椅子が新しくなるか、それも私にはわからな一年に一年ずつの教室がきれいなやつてゆけばそれだけでも効果があると思ひます。

一、遠足
これは子供達に大切な社会科の教材だ、それでも六年生は角田山へ登り下はそれれ近くの山や野へ、それも半日にする。適當なしのおやつ無しでお天気のいい日登校したままの仕度で充分だと思ふ。それでも道端の草花の名前や生態やらを充分観察する事が出来ると思ふ。その他機械類や

から治療して頂くことになつていますが、學校保健委員会でも、一度治療した生徒が、家庭で再感染した例も出て家庭人をも含めた根本的な対策が強調され、すべての衛生的訓練と共に、父兄の皆様に御一考頂きたい箇みとなつてゐます。

以上二、三の問題について略記しましたが、この他幾多の問題が保健委員会でも討議されていきます。何れ稿を改めて書く予定です。

二、運動會
これは学年毎の小運動會程度とし町民運動會に合併して遊戯や選手を参加する。(これも土曜日の午後からで済山)

三、展覽會
これは現在のPTAの會合の折各教室にはつてある図画、習字工作を見せもらつて我慢する。

四、學藝會
この卷の學藝會は郡内の學校でも有名なだそうだが、劇の取り上げ方、内容には批判の余地はあると思ひけれどもそれは別問題として全然やめてしまふのもどうかと思ひますので公民館主催の藝能まつりに兒童劇の二つ位を取り入れる。

これでどの位のお金がかかるか、それは私には全然見當がつかない。然し一日も早くもつといふ方法を皆で考へて子供達が楽しく勉強出来る様にしてやろうではありせんか。